

	島根大学 医学系分野
学部・研究科名	医学部（第1年次：102 第3年次：10） 医学系研究科（M：15 D：30）
沿革・設置目的	<p>医学に関する教育・研究を行うことを目的に、新設の島根医科大学として設置されたのち、平成15年（2003年）、島根大学との統合により島根大学医学部として設置された。</p> <p><u>昭和50年（1975年） 島根医科大学医学部設置</u></p> <p>昭和57年（1982年） 大学院医学研究科設置（平成16年（2004年）医学系研究科に改称）</p> <p>平成16年（2004年） 国立大学法人に移行</p>
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域再生の核となる大学を目指す島根大学の目標等に基づき、「地域医療人の養成」を特色とした医学部づくりを目指す。国際的なセンスを持ち地域医療をリードする研究マインドを持った高度な人材の養成、総合医養成や高大連携から生涯教育までを通じた地域医療人養成のための取組を積極的に推進する。 ○ 過疎や高齢化など島根県が抱える地域医療課題解決に貢献する疾病予知予防研究を始めとする研究の実績を活かし、医理工農連携により、先端的で特色ある研究を推進し、新たな医療技術の開発や医療水準の向上を目指すとともに、次代を担う人材を育成する。 ○ 島根県と連携し、県内の地域医療を担う医師の確保及びキャリア形成を一体的に支援し、医師の偏在解消に貢献する。また、県内高等学校等との連携等により地域医療を志向する学生の確保を進める。 ○ 県内唯一の医育機関及び特定機能病院としての取組や都道府県がん診療連携拠点病院、地域医療拠点病院、地域災害拠点病院、救命救急センター等としての取組を通じて、島根県における地域医療の中核的役割を担う。